

令和 5年 度

(令和 5年 4月 1日~令和 6年 3月31日)

事業計画書

公益財団法人 霊山顕彰会

第2号議案

令和5年度 事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 霊山の歴史的風土の維持保全に必要な事業の運営及び助成

- (1) 霊山祭神の碑前祭の実施 令和5年10月14日
(2) 龍馬祭 令和5年11月15日

2. 霊山歴史館の管理運営

- (1) 「Withコロナ～アフターコロナ」を見据え、「新企画・新施策」を連打
年間入館者数48,000人(4,000人/月)を目指す。

(2) 令和5年度 展示計画

【企画展】(1階): 旬な話題をテーマに開催(新選組・勝海舟など)

- ・幕末タイムトリップ 激動の160年前へ 令和5年1月26日(木)～5月14日(日)
・新選組結成160年 令和5年5月17日(水)～9月10日(日)
・桂小五郎と幾松 令和5年9月13日(水)～令和5年11月5日(日)
・勝海舟生誕200年 海舟と龍馬 令和5年11月8日(水)～令和6年1月21日(日)

【常設展】(2階)

- ・松下幸之助と霊山
・戊辰戦記絵巻(または新選組隊士名簿)
・坂本龍馬関連
・新選組・幕府関連

【常設展】(1階)

- ・坂本龍馬を斬った刀
・近藤勇の所用刀
・土方歳三の所用刀

- ・新型コロナウイルス感染状況注視のうえ、電子紙芝居・人物検索・クイズコーナー、
撮影コーナーの新選組隊服着用、銃・木刀に触れる「体験コーナー」等、
感染防止のため停止していたサービスの再開を検討

(3) 講演会の開催

- ・年間7回 開催予定
※うち1回は「古文書教室」(6月3日)
※うち1回は「夏休み子ども歴史教室」(8月5日)
※うち1回は「ギャラリートーク(館内案内)」(令和6年2月3日)

(4) 友の会普及活動

- ・友の会会員対象の特典サービス新規創出
・会員数目標 令和4年度末(令和5年3月31日)見込 460名
令和5年度末(令和6年3月31日)計画 500名

(5) 入館者数増・収入増に向けた歴史館運営と情報発信活動の展開

- ・集客力あるイベントを企画・開催
・修学旅行生をターゲットにした新規入館促進策を実施
・企画展ニュースリリース送付先の開拓による情報発信量の拡大
・SNS発信強化(頻度・内容の精査)による新規顧客開拓
・新コンテンツ「来館者りょうたんインタビュー」の充実強化

3. 特別法人会員の加入促進と維持向上

コロナ禍3年を背景に「特別法人会員」を取り巻く環境は厳しいが
法人名公開(館内パネル・ホームページ)PR強化により
既会員の継続維持と新規会員の開拓に取り組む。

4. 精神文化の振興と普及啓蒙活動

- (1) 機関紙「維新の道」掲載情報の精査・発信強化
- (2) 4支部(岐阜・山口・福岡・鹿児島)との連携強化
- (3) 博物館実習実施予定(令和5年9月5日～9日)
- (4) 京都市観光協会や府・市教育委員会、京都商工会議所など関係諸団体との連携

支部活動計画

1. 岐阜県支部

- | | | |
|--------------------|--------------------------------------------------------|------------|
| (1) 令和5年度、幹事会 | 於、大垣共立銀行本店 | 4月7日 |
| (2) 所郁太郎祭(赤坂町) | | 4月1日第一土曜日 |
| (3) 所郁太郎顕彰祭(大野町) | | 4月9日第二日曜日 |
| (4) 小原鉄心顕彰会総会 | 小原鉄心顕彰会総会 | 5月 |
| (5) 梁川星巖研修会(第2回) | 華溪寺所蔵「梁川星巖漢詩鑑賞会」
解説者:岐阜成徳学園大学 横窪教授
梁川星巖記念館にて特別公演 | 5月 |
| (6) 令和5年度、支部総会 | 於、大垣市スイトピアセンター音楽堂
記念講演講師 麗澤大学 橋本 富太郎 先生、演題未定 | 6月17日 |
| (7) 維新の道—岐阜 第42号 | 600部発行、会員及び文教機関へ配布 | 7月 |
| (8) 第166回忌 梁川星巖祭 | 於、市内 華溪寺 | 10月1日第一日曜日 |
| (9) 第40回研修旅行 | 霊山墓地参拝、霊山歴史館見学
星巖紅蘭夫妻銘板視察 | 10月 |
| (10) 事務局長会議出席 | 本部・各支部との情報交換 | 12月 |
| (11) 書籍配布(法人会員) | 法人会員へ配布(配布物未定) | 1月 |
| (12) 常任役員会 | 次年度事業計画協議 | 2月 |
| (13) 本部機関紙「維新の道」配布 | 各450部 | 4・7・10・1月 |

2. 山口県支部

- | | | |
|-------------------|--|-----------|
| (1) 総会の開催 | | 8月 |
| (2) 講演会の開催 | | 8月 |
| (3) 設立40周年記念行事 | | |
| (4) 支部会員の増強 | | |
| (5) 本部機関紙「維新の道」配布 | | 4・7・10・1月 |

3. 福岡県支部

(1) 郷土に関係の志士に関する調査研究と機関紙の発行及び配布

- ・「回天の道」 第76号 7月
- ・本部機関紙「維新の道」配布 7月・12月

(2) 歴史講座の実施

明治維新から昭和史につながる歴史・私を捨て困難に立ち向かった郷土出身志士の業績を広く伝えるために、会員及び広く一般市民も対象とした歴史講座を昨年を引き続き、年6回開催する。

(3) 護国神社等における顕彰事業への参加

福岡県護国神社をはじめ、志士ゆかりの神社仏閣における慰霊祭等顕彰事業に参加し日本伝統の精神文化の理解に務める。

(4) 京都霊山福岡県招魂場における奉仕活動

霊山福岡県招魂場において、大政奉還記念日10月14日に志半ばにして斃れた福岡県出身の志士の慰霊祭を実施するとともに、郷土出身の志士を祀る聖域の整備を図る。

(5) 会員の事業参加拡大等

福岡県内各地の顕彰事業や講座講演会及び新聞・市政だより等による広報を行い、会員及び一般市民への参加を呼びかける。

(6) 会員増強の取り組み

歴史講座・講演会等魅力ある事業を企画し広く一般市民へ呼びかけ会員増強に繋げる。

4. 鹿児島県支部

(1) 明治維新殉難志士・戊辰之役戦没者薩藩県外墓への祭祀

供養料の送付……………京都から函館まで、16ヶ所

(2) 「明治維新 戊辰之役戦士者」の鹿児島慰霊祭の実施 9月 8日

「明治改元の日」に上記顕彰碑前で挙

(3) 本会の趣旨普及のための諸活動

・上記、勉強会・研修会を通じて、趣旨普及の努力を継続実施

(4) その他

・必要に応じた事項への対応

以上